

事業実績シート

1 事業の概要

協会事業名	<input type="checkbox"/> コミュニティ活性化支援事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定住促進事業 <input type="checkbox"/> 地域特産品需要拡大支援事業 <input type="checkbox"/> 国際交流支援事業 <input type="checkbox"/> 長崎県防災航空隊常駐化支援事業			
自治体(団体)事業名	平成30年度移住定住サポート事業			
所管局部課	自治体(団体)名	所管部・課名	担当者名	連絡先(TEL)
	波佐見町	企画財政課	中村謙一	0956-85-8400
事業期間	開始年	平成30年 (3年目)		
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他[団体自主事業]			
実施期間	(開始日) 平成30年4月1日 (完了日) 平成31年3月31日			
委託した場合の委託内容	委託先機関名		担当者名	連絡先(TEL)
	(委託内容)			
助成事業の目的 ※住民視点を踏まえて記載してください。	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)	
	移住希望者		長崎県内外から本町への移住を促進し、地域の活性化を図る。	
助成事業の具体的内容 ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように入力してください。	<p>進展する人口減少の問題に対応するため、移住定住の取組を推進し、移住者の目線に立って移住検討から地域への定着まで途切れのない一貫した施策を展開していく必要がある。</p> <p>今後は、県と市町とが連携しながら、①情報発信の強化、②移住希望者の掘り起こし、③無料職業紹介事業の実施による移住希望者と県内仕事とのマッチング、④きめ細やかな移住定住サポート体制の構築を実施し、県外から本町への移住を促進させる。</p> <p>また、県外で開催される移住定住フェアへ参加するなど、本町に興味を持っていただき、移住定住を考えていただける情報提供の場を設ける。</p>			
事業開始の背景、これまでの経緯及び現状	(事業開始の背景)			
	<p>人口の減少、高齢人口の増加により地域の元気が少しずつ失われつつある。</p> <p>都会からの移住・定住による人材流入により地域の活性化を図る必要がある。</p>			
	(経緯・現状)			
	<p>構造的な不景気により、一時期は陶磁器産業が衰退し、若者を中心に町外へ流出する傾向が続いていた。その後は波佐見焼のブランド化が進み、再びその人気が高まってきている。</p> <p>現在は“ものづくりのまち”波佐見町の魅力をPRしているところであり、特に都会からの移住・定住に興味を持つ方が徐々に増えてきている状況である。</p>			

事業実績シート

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算				
事業費 (円)		581,340	592,966	546,534				
(財源内訳)	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	市町振興共同事業助成金	387,000	296,000	273,000				
	一般財源	194,340	296,966	273,534				
成果(活動)指標	指標名		指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	移住・定住フェアへの参加回数	都市部で開催される移住・定住フェアに参加し、町の認知度を高める。	回	目標	2	5	4
					実績	2	3	4
				目標達成率 (%)	100	60	100	
	②				目標			
					実績			
目標達成率 (%)								

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 公共性評価		必需 (+) 私益 (-) 公益 (+) 選択 (-)
	(公益性) <input checked="" type="checkbox"/> 広く社会に利益をもたらすサービス <input type="checkbox"/> 特定の個人又は集団のためのサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	(必需性) <input checked="" type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠なサービス <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠ではないサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	
	(2) 行政関与の妥当性評価		(3) 廃止又は休止した場合の影響
妥当性低い 妥当性高い (-) 0 (+) 		(影響内容、程度等) 人口増加対策を図らなければ、人口の減少により地域力の減少につながっていく。	

事業実績シート

4 有効性の点検、効率性の点検

有効性の点検	(1) 成果(活動)指標の達成状況		(左記結果となった理由)
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標を下回った		相互に訪問交流事業を目標としており、達成することができた。
	(2) 成果(活動)指標を向上させるため、事業内容や実施方法を工夫する余地		
	<input type="checkbox"/> 工夫の余地はない <input checked="" type="checkbox"/> 工夫の余地がある		(工夫の内容・工夫の余地がない理由)
	実施予定 期 日	町の魅力発信を繰り返すことにより、認知度を高め、移住・定住の促進を図っていく。	
(3) 類似事業との統合		(統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由)	
<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能 <input type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はない			
効率性の点検	(1) 民間委託化等の妥当性評価		(具体的内容)
	<input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務がある <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務はない		民間事業者との連携により波佐見町のPR活動を行う。
	(2) 受益者負担の適正化等による歳入確保		(判断理由と可能な歳入確保内容)
<input type="checkbox"/> 既に受益者負担の見直し等で歳入確保を実施済み <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は可能 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等での歳入確保は困難			

5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了(完了)	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施(予定)時期					
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> サービス水準低下	<input type="checkbox"/> サービス水準向上	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
効率性の点検から	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 非常勤化	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
具体的内容	<p>今後も引き続き町の魅力発信、PRに努め、移住・定住の促進を図り町の活性化につなげる。</p> <p>西九州させば広域都市圏連携協約が締結され、平成31年度から佐世保市と連携して「移住・定住連携窓口の広域圏活用事業」「広域圏サポーターの創出事業」を行うこととなっている。今後さらに移住・定住サポートを強化していきたい。</p>				